

【授業の到達目標および概要】

<概要>

栄養学・保健学分野における量的研究において、研究計画書に基づいて収集した情報を「適切に処理」し、「最適な統計解析」を行い、結果を「簡潔にまとめる」という一連のプロセスを習得する。

<到達目標>

- (1) 研究目的、方法、結果、考察の繋がりを踏まえて解析計画を立てられる。
- (2) 外れ値や理論的矛盾値等を適切に処理して、解析に用いるデータを確定させることができる。
- (3) 研究対象の特徴の要約、単変量解析、多変量解析を行い、結果を図表に要約することができる。
- (4) 解析結果を適切に解釈し、妥当な結論を導くことができる。

【授業計画】

- ① 量的研究概論
- ② 情報処理法
- ③ 統計解析法 1
- ④ 統計解析法 2
- ⑤ 研究発表
- ⑥ 統計解析法 3
- ⑦～⑧ まとめ

【授業外学習】

④と⑤の間に各自で研究発表の準備を行う。

【成績評価の方法・基準】

レポート

【教科書】

初めての栄養学研究論文一人には聞けない要点とコツ. 日本栄養改善学会監修. 第一出版.

【参考書】

保健活動のための調査・研究ガイド. 中村好一. 医学書院.

医学への統計学【第3版】. 丹後俊郎著. 朝倉書店.

Survey Research Methods (Applied Social Research Methods Series) (5th) Floyd J. Fowler, Jr. SAGE Publications, Inc.

【教材】

独自教材を授業時に配布する。

【備考】

研究計画書に基づいてデータを収集済みであることが望ましい。統計学の基礎については学習済みであることが望ましい。